

長浜曳山祭の曳山行事は  
ユネスコ無形文化遺産  
登録候補です！  
NAGAHAMA HIKIYAMA MUSEUM  
曳山博物館  
ON THE CROSSROAD OF OTEMON St. AND HAKUBUTSUKAN Ave.

企画展  
シリーズ干支



申

さる

二〇一六年の干支、  
「申(さる)」にまつわる  
資料をご紹介します。

翁山 面幕(部分)  
翁山伊部町組蔵

平成27年 平成28年  
12月21日(月) ▶ 1月24日(日)

休館日 12月29日(火)～1月3日(日)  
開館時間 9:00～17:00 (入館は16:30まで)

一特別一  
入館料  
大人 300円 (通常価格600円)  
小中学生 150円 (通常価格300円)  
<期間限定価格>  
※期間中、特別価格で入場いただけます。但し団体割引・割引券は期間中お使いいただけません。ご了承ください。

NAGAHAMA HIKIYAMA MUSEUM  
曳山博物館  
ON THE CROSSROAD OF OTEMON St. AND HAKUBUTSUKAN Ave.



二〇一六年の干支、  
「申(さる)」にまつわる資料をご紹介します。



企画展  
シリーズ干支  
申

さる

長浜市曳山博物館では、すっかりお馴染みになりました企画展シリーズ干支を開催いたします。申(さる)＝猿は除災招福の効験著しいとされ、日本人には広く親しまれていますが、本展示では猿楽、庚申信仰、そして猿にまつわる昔話、猿に縁のある武将たちなど多方面から紹介することにいたしました。

猿楽では、長浜曳山子ども狂言(歌舞伎)の濫觴といべき長濱八幡宮の能装束に加え、カタカナイセキの名で知られた七条の能面を展示します。現在の祭礼に登場する猿田彦や天狗も注目です。そして道教をもとに密教・神道・修験道が複雑に絡み合っ「庚申待ち」というお籠り習俗を生み出した庚申信仰のようすを青面金剛図像の数々から偲びます。また昔話の猿たちも皆さんをお待ちしております。

猿の陣羽織



猿猴図陣羽織  
長浜市長浜城歴史博物館蔵

近江猿楽



能装束  
(滋賀県指定有形文化財)  
長濱八幡宮蔵

木造鬼神面  
(長浜市指定文化財)  
長浜市山階町伊吹神社蔵

猿と縁のある武将たち



豊臣秀吉像  
長浜市長浜城歴史博物館蔵

見ざる聞かざる言わざる



青面金剛図像  
京都市山ノ内猿田彦神社蔵

NAGAHAMA HIKIYAMA MUSEUM

曳山博物館

ON THE CROSSROAD OF OTEMON ST. AND HAKUBUTSUKAN Ave.

滋賀県長浜市元浜町14番8号

[TEL] 0749-65-3300 [FAX] 0749-65-3440

http://www.nagahama-hikiyama.or.jp/

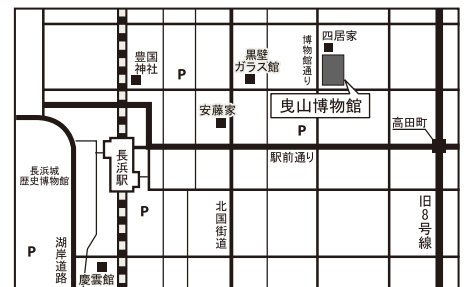
入館料(シリーズ干支「申」期間のみ)

	大人	小中学生	障がい者
個人	600円	300円	無料 [障がい者手帳の提示で本人と介護者1名]
	↓ 300円	↓ 150円	

\*長浜市・米原市の小中学生は無料

■ 9時～17時(入館は16時30分まで)

■ 休館日: 年末年始(12月29日～1月3日)



●JR長浜駅から徒歩7分 ●長浜ICより車で10分

「長浜曳山祭の曳山行事」はユネスコ無形民俗文化遺産の登録候補です